

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【324】
2. 日時：令和4年11月28日 13時30分～15時40分
3. 場所：原子力規制庁 9D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、山浦技術参与
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
堀野技術参与※

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他9名※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 安全総括室 担当※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（ガスタービン発電機用軽油タンクの耐震性についての計算書等）について、令和4年11月21日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【ガスタービン発電機用軽油タンクの耐震性について】

- 鉛直方向の地震応答解析によるタンクの軸力が、設計震度により算出した軸力に包絡されていることを説明すること。
- 風荷重について、設計用地震力と同様に、評価部位ごとに考慮する荷重を説明すること。
- 復水貯蔵タンクの地震応答解析における内包流体の有効質量を考慮したモデル化について、先行実績との差異及び保守性を説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、本日説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし